

基幹労連シニアクラブ・ニュース

基幹労連退職者の会事務局

2018/01/01

第 38 号

新年明けましておめでとうございます



シニアクラブ・宮園哲郎会長あいさつ

シニアクラブのさらなる前進・発展を期して！



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年中は、基幹労連シニアクラブの組織運営・活動に格段のご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございました。また、それぞれの地域における皆様方のご活躍に心から敬意を表する次第であります。

基幹労連シニアクラブにとって今年は、一つの節目の年。この4月に発足5周年を迎えます。この間、会員の皆様の頑張りとは基幹労連本部・県本部の物心両面にわたるご支援・ご指導によって、着実な歩みを続け、その活動は中央・地方において次第に定着してきていますが、各種選挙の取り組みを通じて組織力の不足をも痛感しました。

基幹労連の応援団として、またオール基幹労連の一員としての役割をしっかりと果たしていくためにも、もう一段の組織の拡充・強化が必要です。

発足からこれまで5年間の活動を第一ステップとして、さらなる前進・発展を期して、今年から新たな挑戦をしていこうではありませんか。

今年も引き続き会員各位のご理解・ご協力をお願いいたしますとともに、会員ならびにご家族の皆様のご多幸と各組織のご繁栄を祈念申し上げます。

基幹労連・神田健一中央執行委員長あいさつ

常に人を真ん中に据えた職場原点の好循環の追求



基幹労連退職者の会の皆様、明けましておめでとうございます。

ご家族おそろいで健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また旧年中は大所高所から、基幹労連諸活動に対するご助言ご指導を賜り、心から感謝を申し上げます。

退職者の会におかれましては、昨年の第6回の総会において新体制を確立され、さらなる活動の充実と発展を期して始動されたと同っています。私たち基幹労連もご案内の通り、第9期新体制のもと諸先輩から引き継いだ運動理念と、変化への対応力に磨きをかけながら、加盟する各組織の仲間とともに思いも新たに諸活動を展開しているところです。

引き続き、先輩諸氏のご指導をいただきながら好循環に繋がる運動を進めていく決意です。そして、そこには、安全と健康を基軸に、組合員とその家族、OB、働く仲間の幸せをめざし、労働諸条件・政策制度改善等、あらゆる活動領域において「常に人を真ん中に据えた職場原点の好循環の追求」を掲げてまいる所存です。

本年が、皆様にとりまして、幸多き年となりますようご祈念申し上げ、年頭にあたっての挨拶と致します。ご安全に。

退職者連合・人見一夫会長あいさつ

雇用の安定なくして社会保障制度の安定なし！

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年を迎えられたことと存じます。

今年一年が、皆様をはじめご家族にとって良い年となるよう祈念致します。

さて、日本は人口減少、超少子高齢社会に突入しています。2025年には65歳以上の人口が3,657万人となり、総人口の3割を超えます。さらに年を追う毎に、高齢化と人口減少は進行します。

高齢化が進む中で社会保障のための財源確保は喫緊の課題です。消費税の引上げ、不公平税制の改革、安定した雇用と労働分配率改善などが求められています。

また今年は、憲法改正問題、持続可能な社会保障制度確立の問題、特に年金、医療・介護等の充実に向けた取り組みなど、多くの重要課題が山積しております。

日本退職者連合は、政策・制度要求を決定し、政府や政党に要請行動を行い、合わせて地方退職者連合の皆様も各県、市区町村への要請の取り組みを展開しております。こうした具体的な行動を通して、中央、地方での退職者連合が、住民からの信頼を得る組織となるよう今後も努力していきましょう。

日本退職者連合は、安心、安全、未来に希望が持てる社会保障制度を確立するため、全国の仲間と現退一致の闘いを進め、今年も「行動する退職者連合」をめざして頑張ることを決意し、新年のごあいさつとします。



千葉県本部退職者の会 ～ 組織の拡大と発展的な組織運営をめざす ～

千葉県本部退職者の会の第5回総会が10月24日(火)に千葉市において開催されました。総会では、会員と県本部三役等14名が出席し、冒頭、退職者の会を代表して野村康男会長から一年間の活動を振り返るとともに、今後の課題などについて提起があり、来賓として基幹労連千葉県本部の平野盛士委員長、シニアクラブ中央の小栗啓豊副会長から挨拶を受けました。

千葉県本部退職者の会の設立時は会員9名でしたが、この間の取り組みによって、現在では27名まで増加してきました。今後は、シニアクラブの中央方針を踏まえて、千葉県本部構成組織の組合役員OBを会員として組織拡大をすすめることが課題となります。また、スムーズな組織運営をめざす上からも、会員相互の親睦と融和をはかる行事も継続して取り組むことを確認しました。



総会後は和やかな懇親会を開催し、久方ぶりに旧交を温めるとともに、労働組合としての政治活動のあり方、退職者の会の今後の組織運営の充実と組織拡大などについても意見を交わしました。

(千葉県本部事務局記)

兵庫県本部退職者の会 ～ 第12回総会・新役員体制を確認！ ～

兵庫県本部退職者の会は12月5日(火)、明石市で第12回総会を開催しました。

本総会には、基幹労連退職者の会の宮園会長、兵庫県退職者連合の高原会長をご来賓に迎え、役員13名、代議員15名、組織内議員3名、役員出身組織代表者9名、県本部代表および事務局の総勢45名が出席し、盛大に開催されました。

総会では、2017年度の活動報告を確認し、2018年度の活動方針では、基幹労連退職者の会の方針に沿った活動の推進をさらにすすめていくことを確認しました。また、2018年～19年度の新役員を満場一致にて確認しました。



(兵庫県本部事務局記)